

マダムとタマと三人で

おくたま路の旅

2022. 2. 27～28

コロナ禍の蔓延防止が施行される中、おくたま路で温泉を楽しみました。1年3ヶ月ぶりの旅でしたが、宿ではバリアフリーの部屋で、往復はタマの運転で帰りには吉野梅郷のちらほら咲いている早咲きの梅を眺め、瑞穂町のスカイホールから遠くに真っ白い富士の頂に会い、福生の蕎麦屋<志向庵>でLunchをし、楽しい旅になりました。

2月27日（日）晴

13：30出発し、ナビの予想通り14：50青梅市のおくたま路に到着する。気温は15℃を越え、車中は暑いほどである。部屋は208号でフロントに近いバリアフリーで、洗面所は広い。大浴場は1階にあり、炭酸塩湯で、人が少ないせいか広々としていたが浴槽は暑い。マダムとタマもお風呂に入り、就寝前にもう一回入る。

夕食は清流の間で、6時から地元の食材を使った10品ほどで五目釜飯は美味しく、おかわりして食べる。地元の銀印のぬる爛3+2本。23時頃足が冷たくて目が覚め、靴下を履く。

2月28日 曇→晴 6：30起床 2,700歩

6時半から交代で風呂に入る。朝食は8時からとろろ芋、キンピラ、野菜など地元の食材たっぷりの12品。

アーリーチェックアウトをし、9：50出発する。9：55青梅街道沿いのへそ饅頭屋に立ち寄り、JA西東京の販売所で焼き芋などを買ひ、吉野梅郷の早咲き梅を車上から見物する。

11：25瑞穂町の高台にあるスカイホールの広場から遠くに富士の白い頂上付近が霞んで見えた。12：00大正時代の建築物として残る耕心館で食事をしようと立ち寄ったが、吊るし雛の展示が行われており、満席で立派なトイレのみが見物できた。

12：30福生の個室蕎麦屋、志向庵でビール&もりそばをいただく。

14：10帰宅する。

[BACK](#)